

Week of December 21, 2025 - He Dwelt Among Us! Small Group Lesson

知り合う

あなたがテレビで放送されるのを楽しみに待っていた、大きなニュースの出来事は何ですか？それはなぜあなたにとって大切だったのでしょうか？そのニュースは、あなたや周りの人たちにとって良い知らせでしたか？

聖句　ヨハネによる福音書 1:1-18（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

1 初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。2 この言は、初めに神と共にあった。3-4 万物は言によって成った。言によらずに成ったものは何一つなかった。言の内に成ったものは、命であった。この命は人の光であった。5 光は闇の中で輝いている。闇は光に勝たなかった。6 一人の人が現れた。神から遣わされた者で、名をヨハネと言った。7 この人は証しのために来た。光について証しをするため、また、すべての人が彼によって信じる者となるためである。8 彼は光ではなく、光について証しをするために来た。9 まことの光があった。その光は世に来て、すべての人を照らすのである。10 言は世にあった。世は言によって成ったが、世は言を認めなかった。11 言は自分のところへ来たが、民は言を受け入れなかった。12 しかし、言は、自分を受け入れた人、その名を信じる人々には、神の子となる権能を与えた。13 この人々は、血によらず、肉の欲によらず、人の欲にもよらず、神によって生まれたのである。14 言は肉となって、私たちの間に宿った。私たちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。15 ヨハネは、この方について証しをし、大声で言った。「『私の後から来られる方は、私にまさっている。私よりも先におられたからである』と私が言ったのは、この方のことである。」16 私たちは皆、この方の満ち溢れる豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを与えられた。17 律法はモーセを通して与えられ、恵みと真理はイエス・キリストを通して現れたからである。18 いまだかつて、神を見た者はいない。父の懐にいる独り子である神、この方が神を示されたのである。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか?

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 『言（ことば）』（1節）について、どのような3つの具体的なことが語られていますか？それらが深い意味を持つのはなぜでしょうか？

2. 10〜13節を見ると、彼の『民』は、彼にどのように応答しましたか？また、彼を受け入れた人々にはどのような権能が与えられていますか？

3. 14節では、『言（ことば）』は何になったと記されていますか？また、著者は彼が『満ちていた』と語る2つの具体的な性質は何でしょうか？それはイエスの最初の到来について何を示していますか？

4. 17節では、二人の人物が比較されています。モーセを通して与えられたものは何と記されていますか？そして、イエス・キリストを通して現れたものは何でしょうか？その違いは何を意味し、なぜそれが良い知らせなのでしょうか？

分かち合い

話し合い　その1

人生の中で、地図もなく『暗闇の中を運転している』ように感じたことはありますか？説教では、イエスが私たちを「永遠のいのち」へ導いてくださると語られていました。 では、今イエスを『前を走る車』と考えてその後ろをついていくとしたら、日常生活では具体的にどんなことを指すのでしょうか。

話し合い　その2

武牧師は、アポロ11号の月面着陸は『あちこちで宣伝されていた』歴史的な出来事だったので、午前4時に起きて、その中継を見たという思い出を語ってくださいました。では、現代の人々はイエスについて同じような興奮や切迫感を感じているでしょうか？もしバプテスマのヨハネの役割がイエスを『宣伝する』ことだったとすれば、私たちは今日どのようにそれを行うことができるでしょうか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。